

統計調査からみた

新型コロナウイルスの県民生活等への影響

(令和4年(2022年)2月～3月分)

2月～3月の新型コロナウイルス関連の主な出来事

- 2月4日 滋賀県内における1日の新規感染者が初めて1,000人を超えた
5日 和歌山県にまん延防止等重点措置を適用、35都道府県に拡大
12日 高知県にまん延防止等重点措置を適用、36都道府県に拡大
20日 沖縄、山形、島根、山口、大分の5県は解除、31都道府県に縮小
【2月の滋賀県の患者発生状況 26,126件 累計49,134件】
- 3月6日 まん延防止等重点措置を13県で解除、1都3県を含む18県は21日まで延長
3月21日 適用中のまん延防止等重点措置を解除
3月28日 県はクラスターでない場合、県内の学校、保育施設で濃厚接触者の特定を中止することを決めた
【3月の滋賀県の患者発生状況 20,017件 累計69,151件】



母なる湖・琵琶湖。
——あずかっているのは、滋賀県です。

令和4年(2022年)5月12日

総合企画部 統計課

概 況

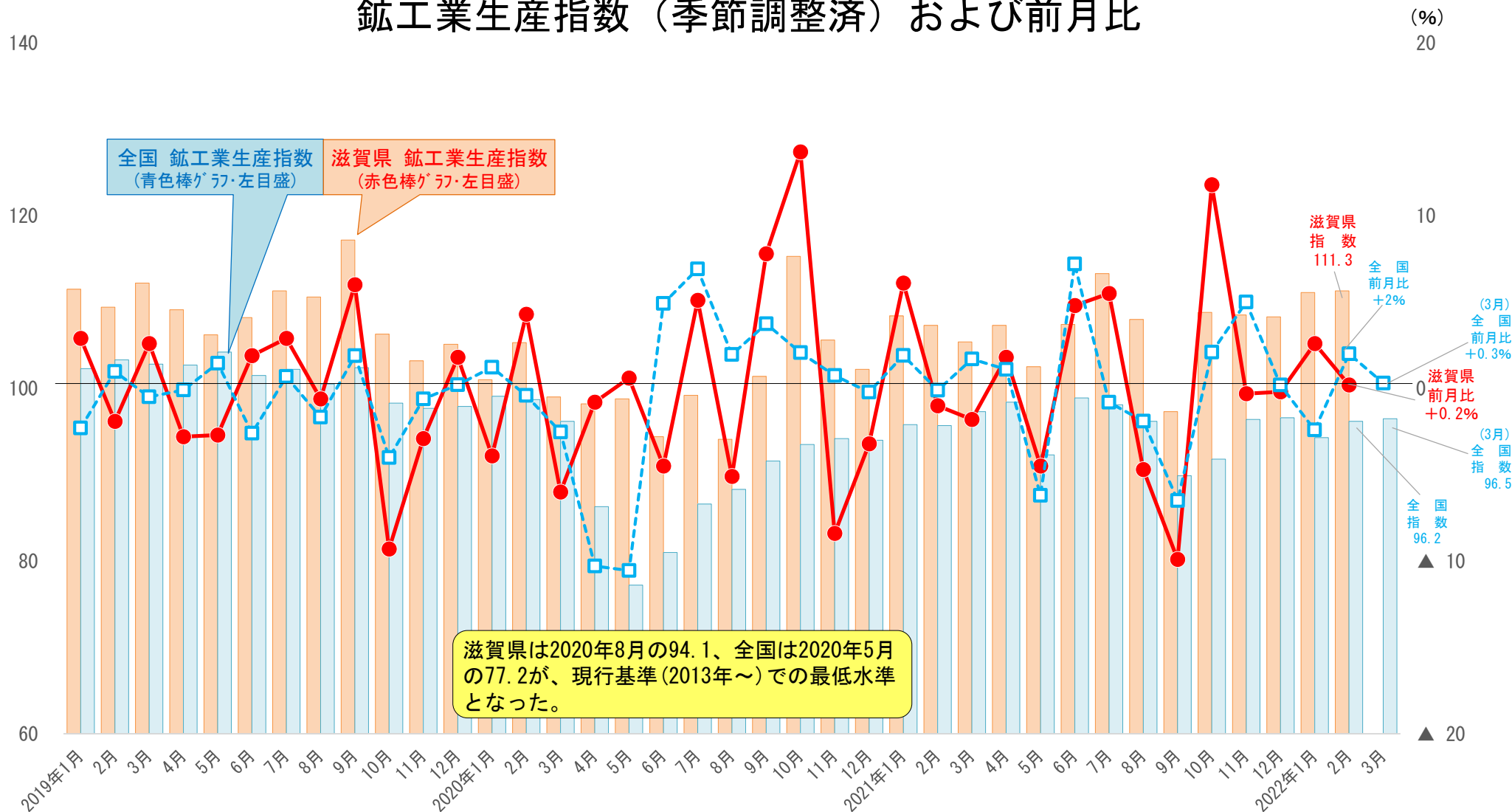
滋賀県における2～3月の状況は、「家計消費支出」、「推計人口」を除く項目がプラスとなった。

(分析内容等、詳しい説明は各項目を参照)

	項 目	滋賀県	前年同月比	全 国	前年同月比
生 産	① 鉱工業生産指数(2月) (滋賀県・経済産業省「鉱工業指数」)	111.3	(前月比) +0.2% 2か月連続増	96.2	(前月比) +2.0% 2か月ぶり増
	② 百貨店・スーパー販売額(3月) (経済産業省「商業動態統計調査」)	20,803 百万円	+2.0% 2か月連続増	1,704,666 百万円	+2.1% 6か月連続増
消 費	③ 消費者物価指数(3月) (滋賀県・総務省「消費者物価指数(生鮮食品を除く)」)	100.0	+0.4% 5か月連続増	100.9	+0.8% 7か月連続増
	④ [参考] 家計消費支出(3月) (総務省「家計調査」)	297,680円	▲13.3% 6か月ぶり減	307,261円	▲0.8% 4か月ぶり減
雇 用	⑤ 実質賃金指数(現金給与総額)(2月) (滋賀県・厚生労働省「毎月勤労統計調査」)	84.1	+1.9% 3か月連続増	83.8	⇒ 0.0% 増減なし
	⑥ 所定外労働時間指数(2月) (滋賀県・厚生労働省「毎月勤労統計調査」)	110.9	+11.9% 11か月連続増	106.5	+5.1% 11か月連続増
そ の 他	⑦ 推計人口(4月1日現在) (滋賀県「毎月人口推計調査」)	1,405,327人	▲3,926人 23か月連続減	-	-

1 生産 ①鉱工業生産指数（時系列データ）

鉱工業生産指数（季節調整済）および前月比



1 生産 ① 鉱工業生産指数

鉱工業生産指数（季節調整済）

（2015年=100、前月比：%）

	滋賀県	前月比	全 国	前月比
2021年 2月	107.3	▲ 1.0	95.7	▲ 0.1
3月	105.4	▲ 1.8	97.3	1.7
4月	107.3	1.8	98.4	1.1
5月	102.5	▲ 4.5	92.3	▲ 6.2
6月	107.4	4.8	98.9	7.2
7月	113.3	5.5	98.1	▲ 0.8
8月	108.0	▲ 4.7	96.2	▲ 1.9
9月	97.3	▲ 9.9	89.9	▲ 6.5
10月	108.8	11.8	91.8	2.1
11月	108.5	▲ 0.3	96.4	5.0
12月	108.3	▲ 0.2	96.6	0.2
2022年 1月	111.1	2.6	94.3	▲ 2.4
2月	111.3	0.2	96.2	2.0
3月	（5月下旬公表）		96.5	0.3

（2022年3月の全国値は速報値）

滋賀県の2月の鉱工業生産指数（季節調整済）は111.3、前月比+0.2%で2か月連続の上昇となった。（全国は96.2、同▲2.0%で2か月ぶりの上昇）

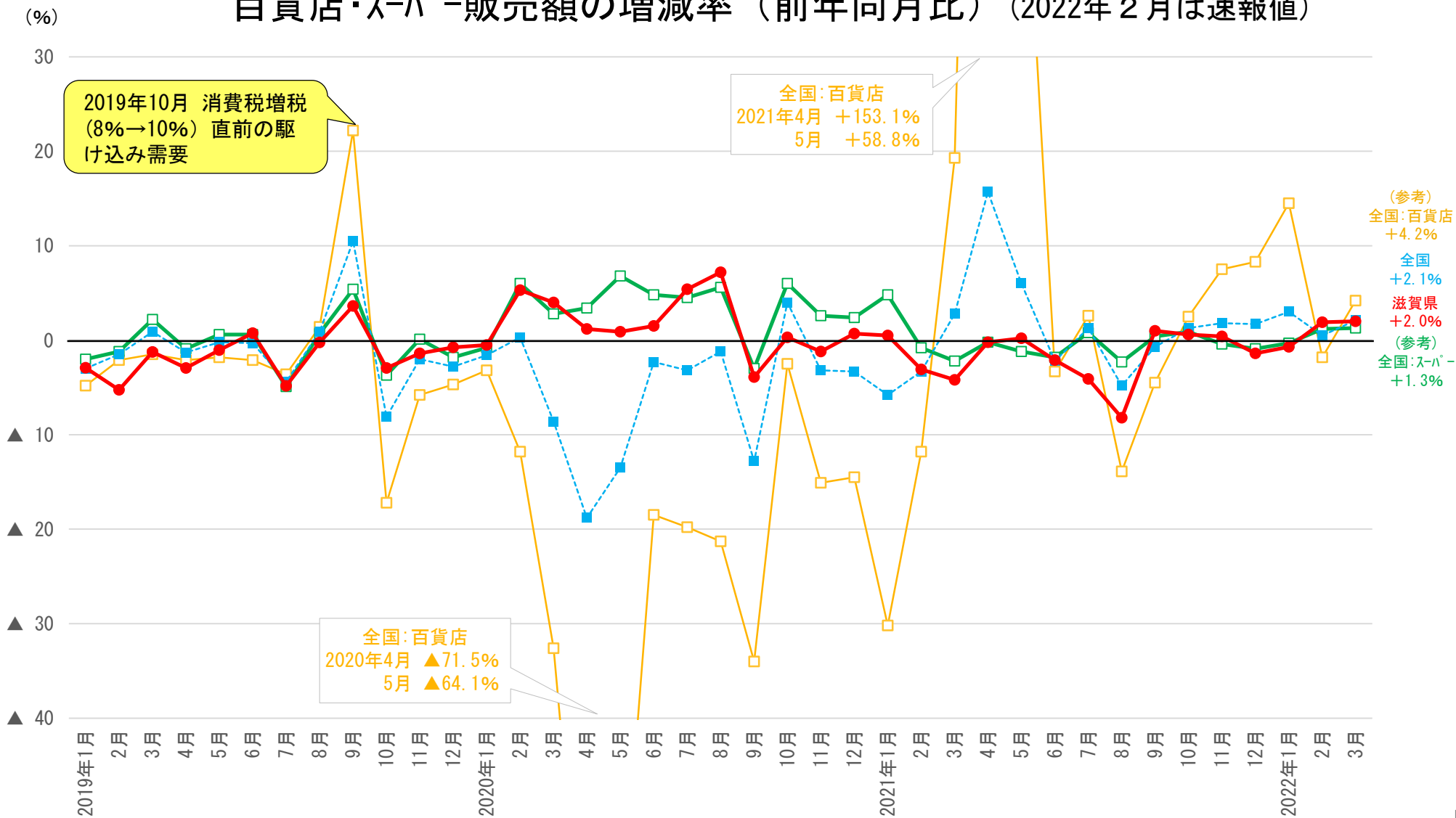
滋賀県では、前月好調だった「生産用機械工業」および「化学工業」がともに低下したが、自動車部品の不足が緩和され、「輸送機械工業」が2か月ぶりに上昇し、指数を押し上げた。

2022年2月の滋賀県鉱工業生産指数の主な変動要因（寄与度順）

	業 種	前月比(%)	品目分類
上 昇	輸送機械工業	18.3	自動車部品、自動車・同ボデー
	電気・情報通信機械工業	14.8	
低 下	生産用機械工業	▲ 11.3	半導体・フラットパネルディスプレイ製造装置
	化学工業	▲ 8.1	化粧品、プラスチック

2 消費 ②百貨店・スーパー販売額（時系列データ）

百貨店・スーパー販売額の増減率（前年同月比）（2022年2月は速報値）



2 消費 ②百貨店・スーパー販売額

百貨店・スーパー販売額(全店ベース)
(百万円、前年同月比：%)

	滋賀県	前年同月比	全国	前年同月比
2021年3月	20,400	▲ 4.2	1,670,024	2.8
4月	21,218	▲ 0.2	1,552,521	15.7
5月	21,606	0.2	1,540,994	6.0
6月	22,307	▲ 2.1	1,642,057	▲ 2.2
7月	21,433	▲ 4.1	1,713,681	1.3
8月	22,758	▲ 8.2	1,607,828	▲ 4.8
9月	21,198	1.0	1,556,365	▲ 0.7
10月	20,959	0.6	1,651,840	1.3
11月	21,863	0.4	1,707,809	1.8
12月	24,037	▲ 1.4	2,139,170	1.7
2022年1月	23,839	▲ 0.7	1,676,669	3.0
2月	21,062	1.9	1,503,612	0.5
3月	20,803	2.0	1,704,666	2.1

3月(速報値)の滋賀県の百貨店・スーパー販売額は20,803百万円、前年同月比+2.0%で2か月連続で増加した。全国は1,704,666百万円で、同+2.1%(百貨店・同+4.2%、スーパー・同+1.3%)となり、6か月連続で増加した。
※滋賀県は百貨店が少ないため(2月確報時は1事業所)、百貨店およびスーパーの個別の販売額は公表されていない。

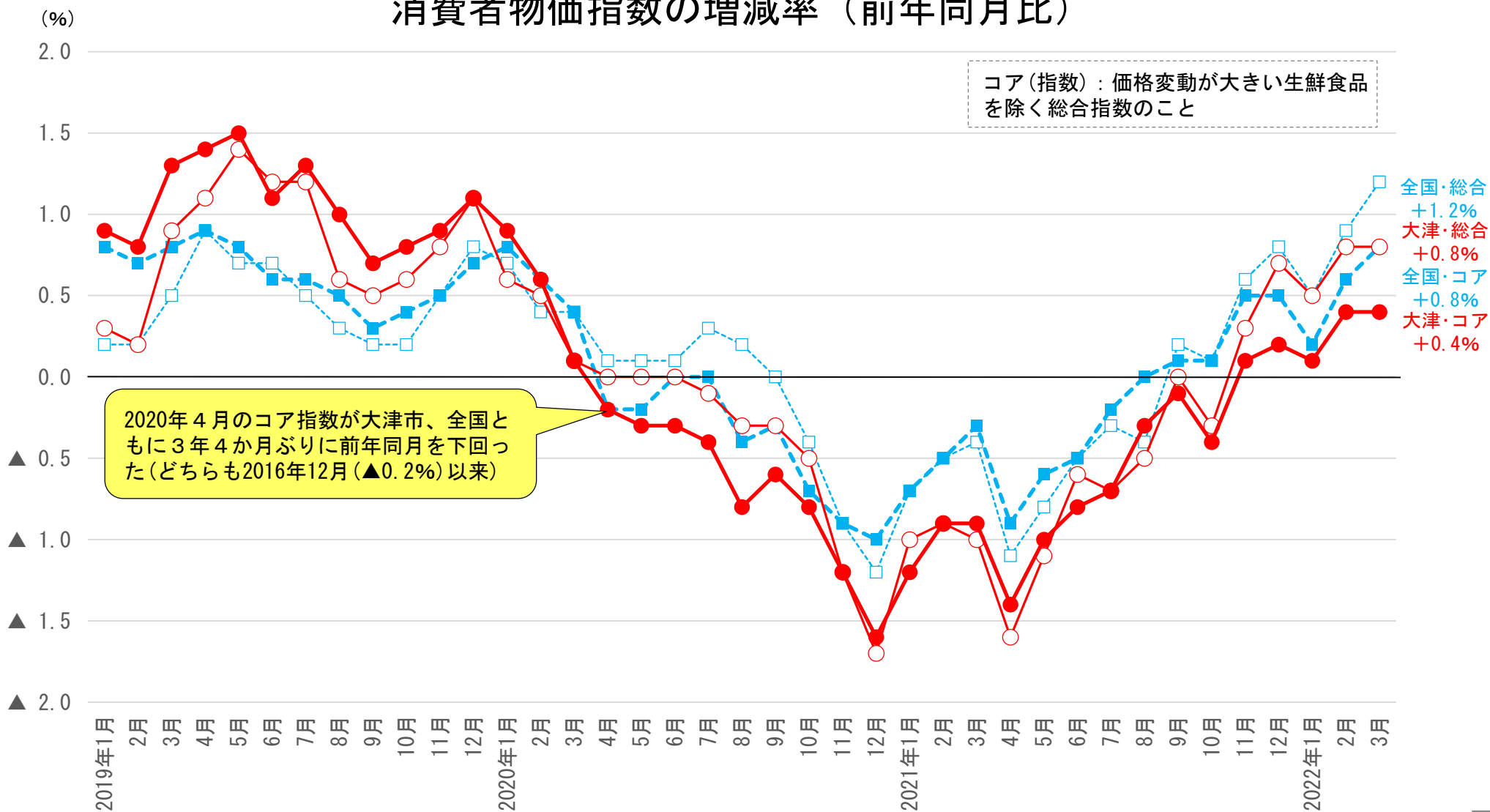
全国の百貨店は、「衣料品」の増加が影響し、2か月ぶりにプラスとなった。3月21日に全国でまん延防止等重点措置が解除されたことに伴い、客足が回復したことが大きい。

その他の業態別販売額等(滋賀県、全店ベース) (販売額等:百万円、前年同月比：%)

	コンビニ エンストア	前年同月比	家電大型 専門店	前年同月比	ドラッグ ストア	前年同月比	ホーム センター	前年同月比
2021年3月	9,311	1.6	4,331	11.9	6,819	▲ 2.0	3,012	▲ 8.4
4月	9,082	6.4	3,269	3.5	6,896	▲ 5.2	3,539	▲ 6.1
5月	9,262	5.2	3,845	2.3	7,133	▲ 0.6	3,748	▲ 13.0
6月	9,203	0.7	3,673	▲ 23.7	7,115	1.2	3,468	▲ 14.6
7月	10,010	7.0	4,539	▲ 2.2	7,309	3.3	3,492	▲ 3.9
8月	9,731	▲ 2.7	3,549	▲ 24.9	7,398	▲ 0.2	3,178	▲ 20.4
9月	9,495	▲ 0.1	3,355	▲ 8.1	6,981	6.8	3,416	▲ 1.0
10月	9,362	0.4	3,142	▲ 4.1	7,119	8.3	3,370	3.6
11月	9,067	▲ 0.3	3,286	▲ 14.9	6,915	5.0	3,305	▲ 7.7
12月	9,925	2.2	4,582	▲ 12.7	7,709	2.0	3,729	▲ 8.4
2022年1月	8,973	2.7	3,947	▲ 7.2	7,414	11.0	3,106	▲ 0.9
2月	8,234	▲ 0.5	3,125	▲ 5.9	6,902	7.6	2,673	▲ 6.9
3月	9,509	2.1	4,310	▲ 0.5	7,330	7.5	3,033	0.7

2 消費 ③消費者物価指数（時系列データ）

消費者物価指数の増減率（前年同月比）



2 消費 ③消費者物価指数

消費者物価指数（2020年＝100、前年同月比：％）

	大津市				全 国			
	総 合	前 年 同 月 比	生鮮食品 を除く 総 合	前 年 同 月 比	総 合	前 年 同 月 比	生鮮食品 を除く 総 合	前 年 同 月 比
2021年 3月	99.4	▲ 1.0	99.7	▲ 0.9	99.9	▲ 0.4	100.1	▲ 0.3
4月	98.7	▲ 1.6	98.9	▲ 1.4	99.1	▲ 1.1	99.3	▲ 0.9
5月	99.2	▲ 1.1	99.2	▲ 1.0	99.4	▲ 0.8	99.5	▲ 0.6
6月	99.5	▲ 0.6	99.3	▲ 0.8	99.5	▲ 0.5	99.5	▲ 0.5
7月	99.4	▲ 0.7	99.3	▲ 0.7	99.7	▲ 0.3	99.8	▲ 0.2
8月	99.5	▲ 0.5	99.4	▲ 0.3	99.7	▲ 0.4	99.8	0.0
9月	99.7	0.0	99.4	▲ 0.1	100.1	0.2	99.8	0.1
10月	99.6	▲ 0.3	99.4	▲ 0.4	99.9	0.1	99.9	0.1
11月	99.7	0.3	99.6	0.1	100.1	0.6	100.1	0.5
12月	99.7	0.7	99.5	0.2	100.1	0.8	100.0	0.5
2022年 1月	100.0	0.5	99.6	0.1	100.3	0.5	100.1	0.2
2月	100.2	0.8	99.8	0.4	100.7	0.9	100.5	0.6
3月	100.2	0.8	100.0	0.4	101.1	1.2	100.9	0.8

3月の大津市の「生鮮食品を除く総合(コア)指数」は100.0、前年同月比+0.4%で5か月連続で上昇した。（「総合指数」は100.2、同+0.8%）

全国のコア指数は100.9、前年同月比+0.8%で7か月連続で上昇した（総合指数は101.1、同+1.2%）

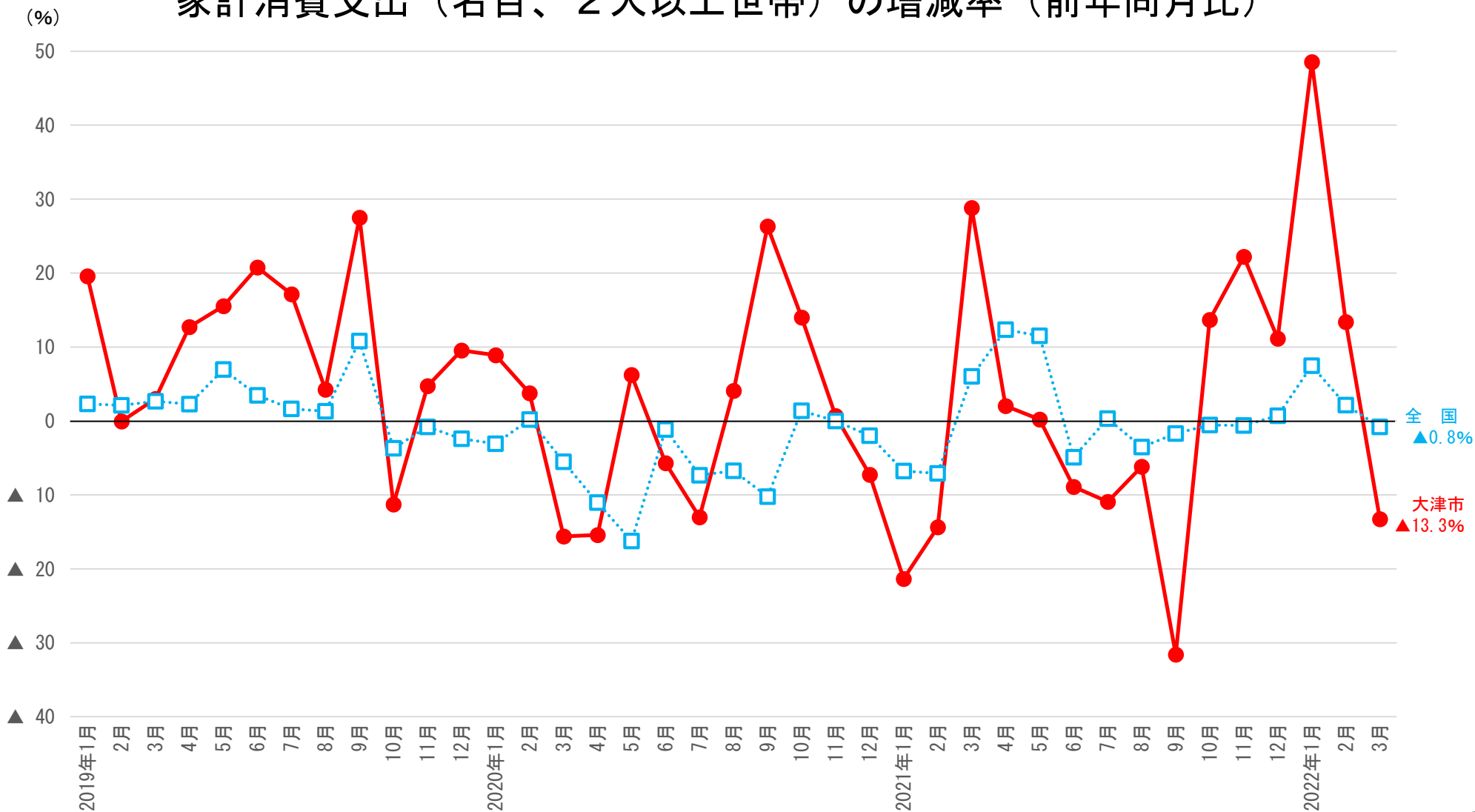
今年の1月から原油高が続いている影響で、「光熱・水道」の電気代やガス代等が主な上昇要因となった。

主な変動費目（2022年3月・総合指数(前年同月比)寄与度順）

	大津市	全 国
上昇	光熱・水道(+12.9%)：電気代、ガス代 食料(+3.2%)：生鮮野菜、生鮮魚介、肉類、菓子類、外食、生鮮果物 住居(+0.7%)：設備修繕・維持	光熱・水道(+16.4%)：電気代、ガス代、他の光熱 食料(+3.4%)：生鮮野菜、生鮮魚介、生鮮果物、調理食品、肉類、外食、油脂・調味料 教養娯楽(1.3)：教養娯楽サービス
下落	交通・通信(▲6.6%)：通信 家具・家事用品(▲2.8%)	交通・通信(▲7.0%)：通信

2 消費 ④[参考]家計消費支出(時系列データ)

家計消費支出(名目、2人以上世帯)の増減率(前年同月比)



2 消費 ④[参考]家計消費支出

家計消費支出（名目、2人以上世帯）

（円、前年同月比：％）

	大津市	前年同月比	全国	前年同月比
2021年3月	343,276	28.8	309,800	6.0
4月	277,784	2.0	301,043	12.4
5月	327,231	0.2	281,063	11.5
6月	254,217	▲ 8.9	260,285	▲ 4.9
7月	242,687	▲ 10.9	267,710	0.3
8月	269,902	▲ 6.2	266,638	▲ 3.5
9月	273,274	▲ 31.6	265,306	▲ 1.7
10月	353,022	13.7	281,996	▲ 0.5
11月	338,641	22.2	277,029	▲ 0.6
12月	377,791	11.1	317,206	0.7
2022年1月	394,552	48.5	287,801	7.5
2月	272,477	13.4	257,887	2.2
3月	297,680	▲ 13.3	307,261	▲ 0.8

3月の家計消費支出（名目）は、大津市は297,680円、前年同月比▲13.3%で6か月ぶりの減少、全国は307,261円、同▲0.8%で4か月ぶりの減少となった。

※家計消費支出は家計調査の結果を利用しているが、大津市の調査世帯数は89世帯（2022年2月調査）と少なく誤差が大きいため、前年や全国との比較には注意が必要

大津市は「交通・通信」が前年に比べて大幅に減少したため、全国に比べて減少幅が大きくなった。

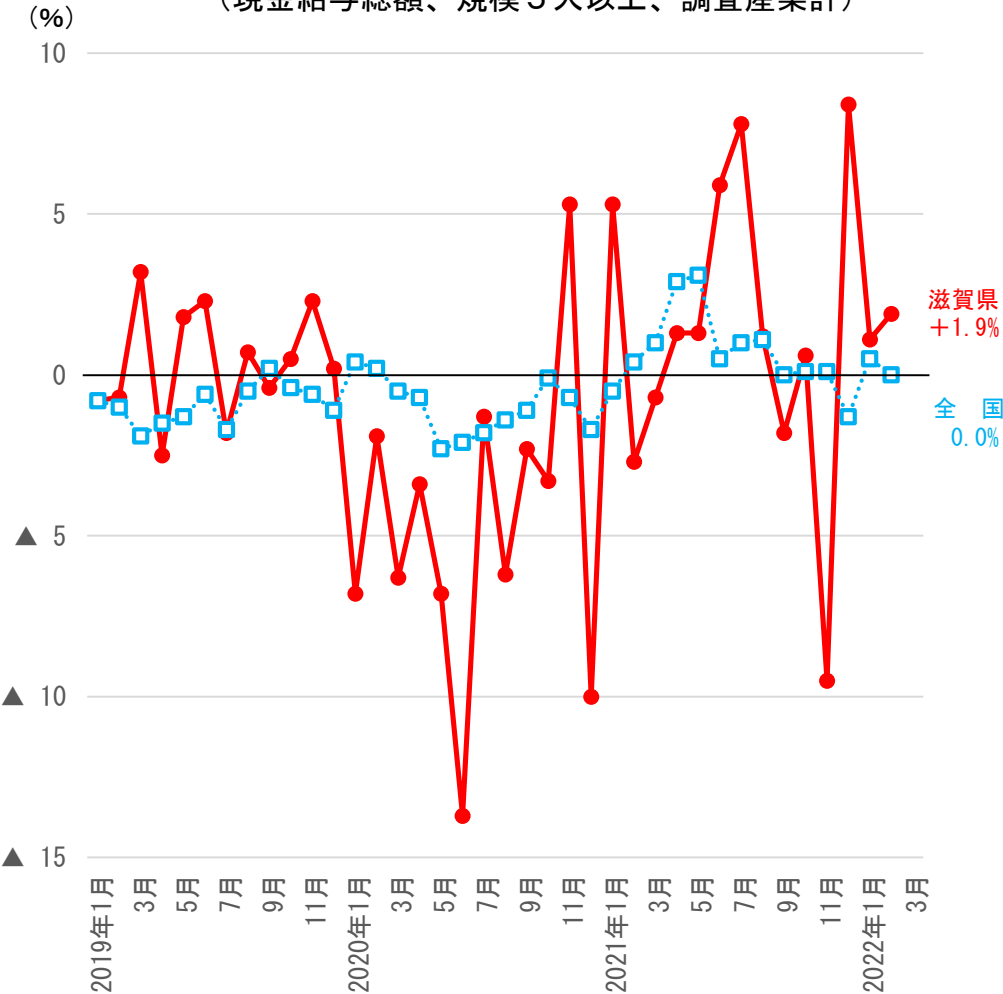
家計消費支出（名目、2人以上世帯）の10大費目（品目分類）別内訳（2022年3月）（円、前年同月比：％）

	大津市	前年同月比	全国	前年同月比	新型コロナにより消費行動に大きな影響が見られた主な品目（全国・対2019年同月実質増減率）
食料	86,592	▲ 0.8	79,982	0.8	フェーハイ・カテル（+50.8）、冷凍調理食品（+42.8）、パスタ（+9.4）、飲酒代（▲80.3）、食事代（▲25.5）
住居	8,109	▲ 48.6	17,487	▲ 19.3	
光熱・水道	33,469	25.0	30,873	12.7	
家具・家事用品	11,725	▲ 34.4	11,258	▲ 4.8	
被服及び履物	12,551	14.3	10,552	0.8	婦人服（▲34.4）
保健医療	14,946	5.6	14,839	▲ 1.7	保健用消耗品（マスク、ガーゼを含む。）（+41.6）
交通・通信	37,709	▲ 44.4	46,307	1.2	航空運賃（▲61.3）、鉄道運賃（▲54.6）、有料道路料（▲41.0）、バス代（▲35.5）、タクシー代（▲24.1）
教育	10,286	233.4	12,773	▲ 6.9	
教養娯楽	36,114	22.4	28,141	▲ 0.1	パッカ旅行費（▲64.7）、文化施設入場料（▲48.1）、遊園地入場・乗物代（▲36.9）、映画・演劇等入場料（▲34.1）、宿泊料（▲33.7）
その他の消費支出	46,180	▲ 34.0	55,048	▲ 2.4	口紅（▲52.1）、ファンデーション（▲36.3）

3 雇用 ⑤実質賃金指数・⑥所定外労働時間指数(時系列データ)

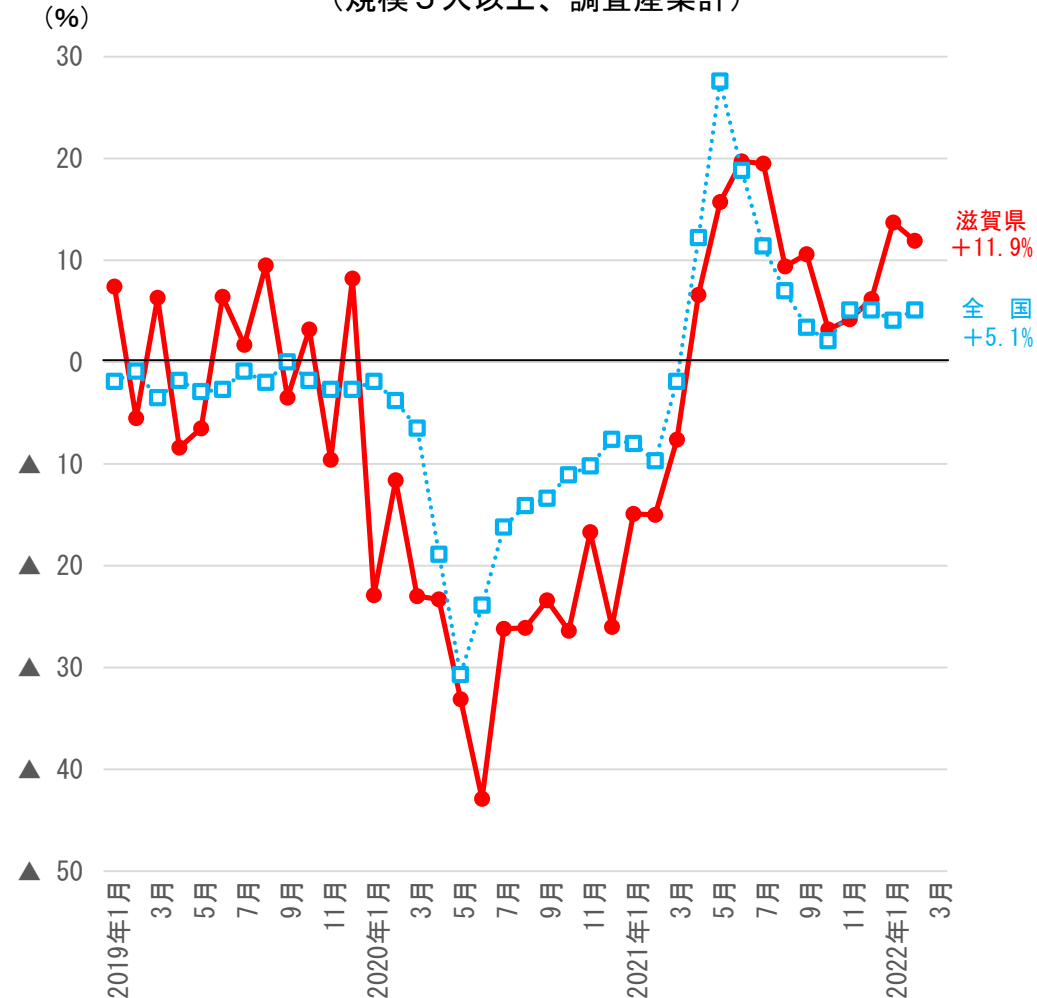
実質賃金指数の増減率(前年同月比)

(現金給与総額、規模5人以上、調査産業計)



所定外労働時間指数の増減率(前年同月比)

(規模5人以上、調査産業計)



※2022年1月分調査で、指数の基準年を2015年から2020年に変更したことに伴い、指数は過去に遡って改訂されている。増減率は実質賃金指数は基準年を変更したことにより遡及改訂を行っているが、所定外労働時間指数の増減率の遡及改訂は行っていない。このため、2022年1月分と2021年12月分以前の調査結果には一定の断層が生じている。

3 雇用 ⑤実質賃金指数・⑥所定外労働時間指数

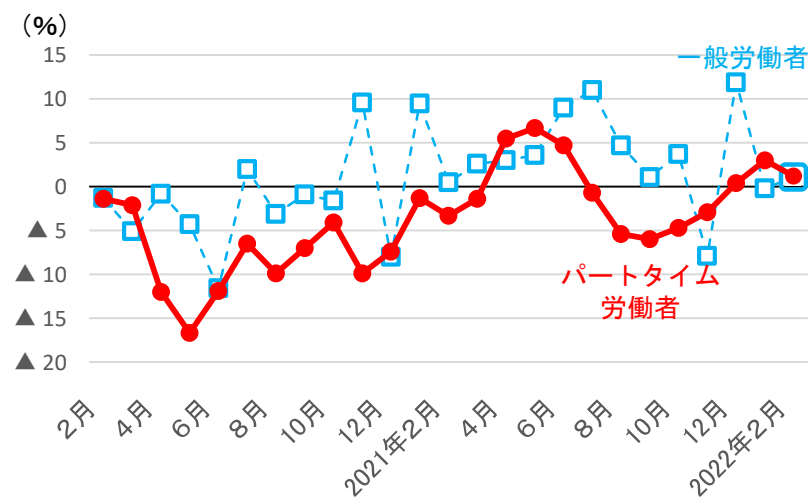
実質賃金指数(現金給与総額)および所定外労働時間指数(2020年平均=100)

	実質賃金指数(現金給与総額)				所定外労働時間指数			
	滋賀県	前年同月比(%)	全国	前年同月比(%)	滋賀県	前年同月比(%)	全国	前年同月比(%)
2021年2月	82.5	▲ 2.7	83.8	0.4	99.1	▲ 15.0	101.3	▲ 9.7
3月	85.8	▲ 0.7	89.0	1.0	104.7	▲ 7.6	108.9	▲ 1.9
4月	86.9	1.3	88.6	2.9	106.9	6.6	110.0	12.2
5月	84.5	1.3	86.8	3.1	97.1	15.7	100.2	27.6
6月	142.5	5.9	139.9	0.5	99.1	19.7	103.5	18.8
7月	127.6	7.8	117.1	1.0	113.3	19.5	106.7	11.4
8月	87.4	1.2	86.6	1.1	101.3	9.4	99.1	7.0
9月	83.8	▲ 1.8	84.7	0.0	102.5	10.6	102.4	3.4
10月	84.8	0.6	85.3	0.1	106.9	3.2	106.7	2.1
11月	86.6	▲ 9.5	88.7	0.1	107.9	4.2	111.1	5.1
12月	182.4	8.4	171.2	▲ 1.3	112.3	6.2	112.2	5.1
2022年1月	93.2	1.1	86.0	0.5	106.5	13.7	104.3	4.1
2月	84.1	1.9	83.8	0.0	110.9	11.9	106.5	5.1

2月の滋賀県の実質賃金指数(現金給与総額)は84.1、前年同月比+1.9%で3か月連続の増、所定外労働時間指数は110.9、同+11.9%で11か月連続の増となった。
(全国の実質賃金指数(同)は83.8、同0.0%で増減なし、所定外労働時間指数は106.5、同+5.1%で11か月連続増)

県の実質賃金指数を就業形態別に見ると、一般労働者の指数が+1.2%、パートタイム労働者の指数が+1.1%と、どちらもプラスとなった。

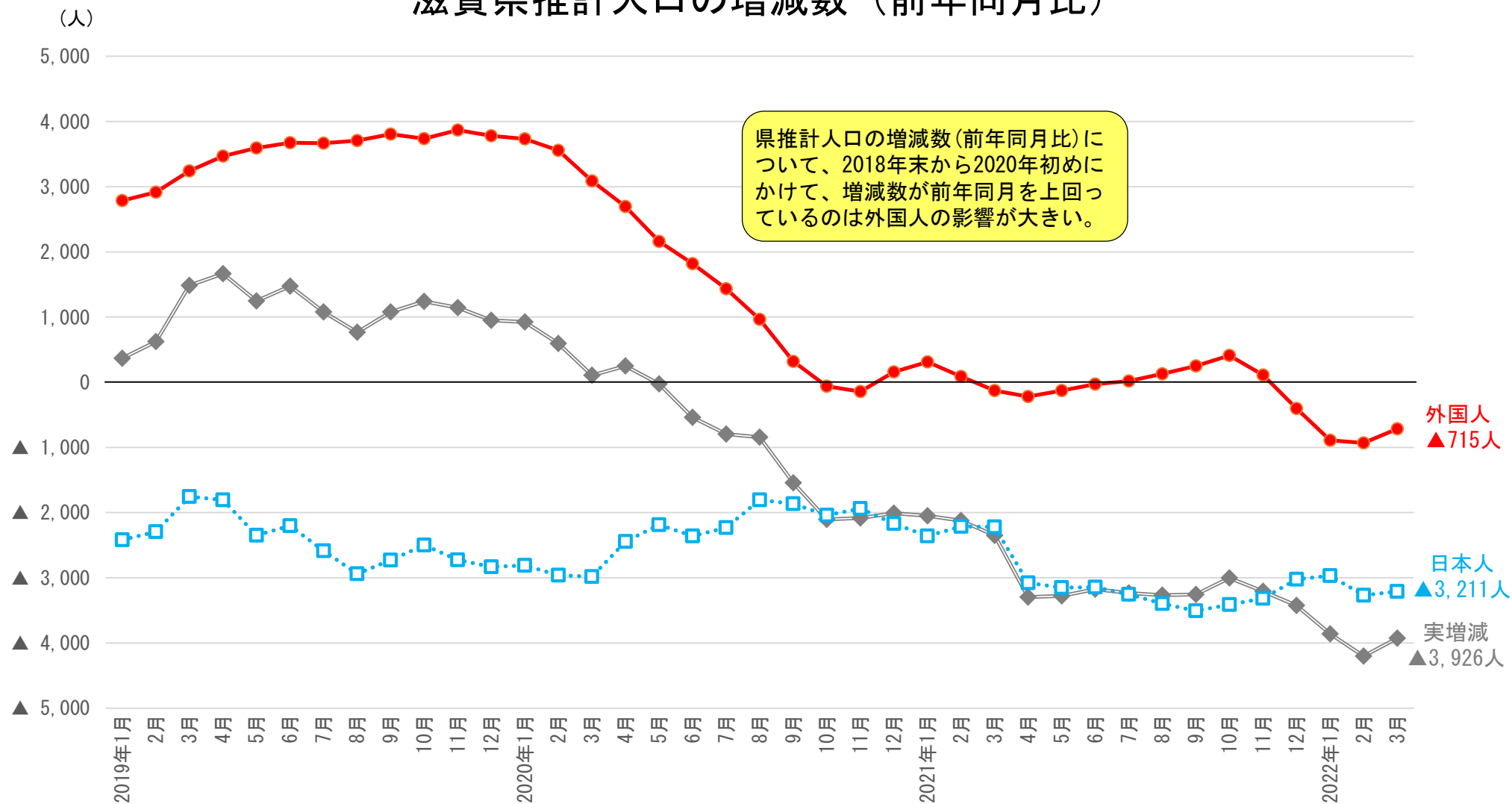
実質賃金指数(就業形態別)の増減率(滋賀県・前年同月比)



〔※スライド11 注釈 参照〕

4 その他 ⑦推計人口（時系列データ）

滋賀県推計人口の増減数（前年同月比）



4 その他 ⑦推計人口

滋賀県推計人口および前年同月比（人）

	総人口	うち 外国人	前年 同月比	うち 日本人	うち 外国人
2021年 4月	1,409,253	29,205	▲ 2,350	▲ 2,220	▲ 130
5月	1,410,476	29,167	▲ 3,298	▲ 3,078	▲ 220
6月	1,410,299	29,135	▲ 3,280	▲ 3,153	▲ 127
7月	1,409,671	29,084	▲ 3,175	▲ 3,144	▲ 31
8月	1,409,448	28,994	▲ 3,236	▲ 3,255	19
9月	1,409,465	28,920	▲ 3,267	▲ 3,397	130
10月	1,409,157	28,847	▲ 3,258	▲ 3,509	251
11月	1,409,242	28,860	▲ 3,004	▲ 3,413	409
12月	1,409,087	28,825	▲ 3,208	▲ 3,317	109
2022年 1月	1,408,669	28,664	▲ 3,426	▲ 3,022	▲ 404
2月	1,407,891	28,540	▲ 3,861	▲ 2,970	▲ 891
3月	1,406,965	28,411	▲ 4,203	▲ 3,270	▲ 933
4月	1,405,327	28,490	▲ 3,926	▲ 3,211	▲ 715

※2022年3月時点の値に誤りがあったため修正を行った。

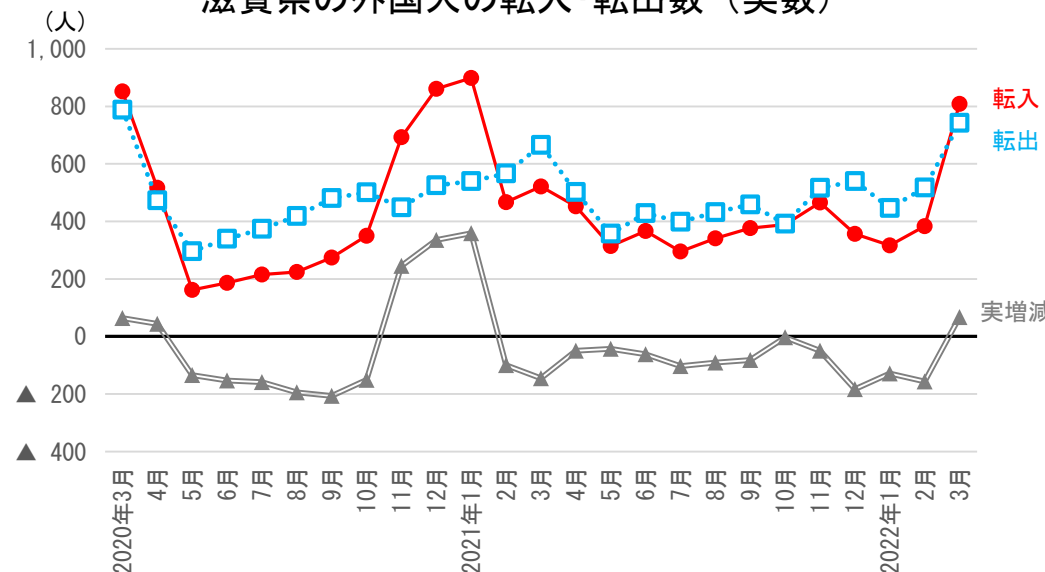
推計人口の基準となる基準人口は令和2年国勢調査結果に基づき更新を予定しているため、2020年10月以降の総人口および前年同月比は今後、改定される可能性がある。

4月1日現在の滋賀県の推計人口は140万5,327人（うち外国人28,490人）、前年同月比▲3,926人（うち日本人▲3,211人、うち外国人▲715人）で23か月連続で前年同月を下回った。

外国人の転入・転出数は2021年2月以降、転出オーバーとなっていたが、14か月ぶりに転入が転出を上回った。

※左表中の「総人口」は当該月の1日現在の値であるが、増減数は前月中の動きを表しているため、グラフでは1か月前の表記にしている。

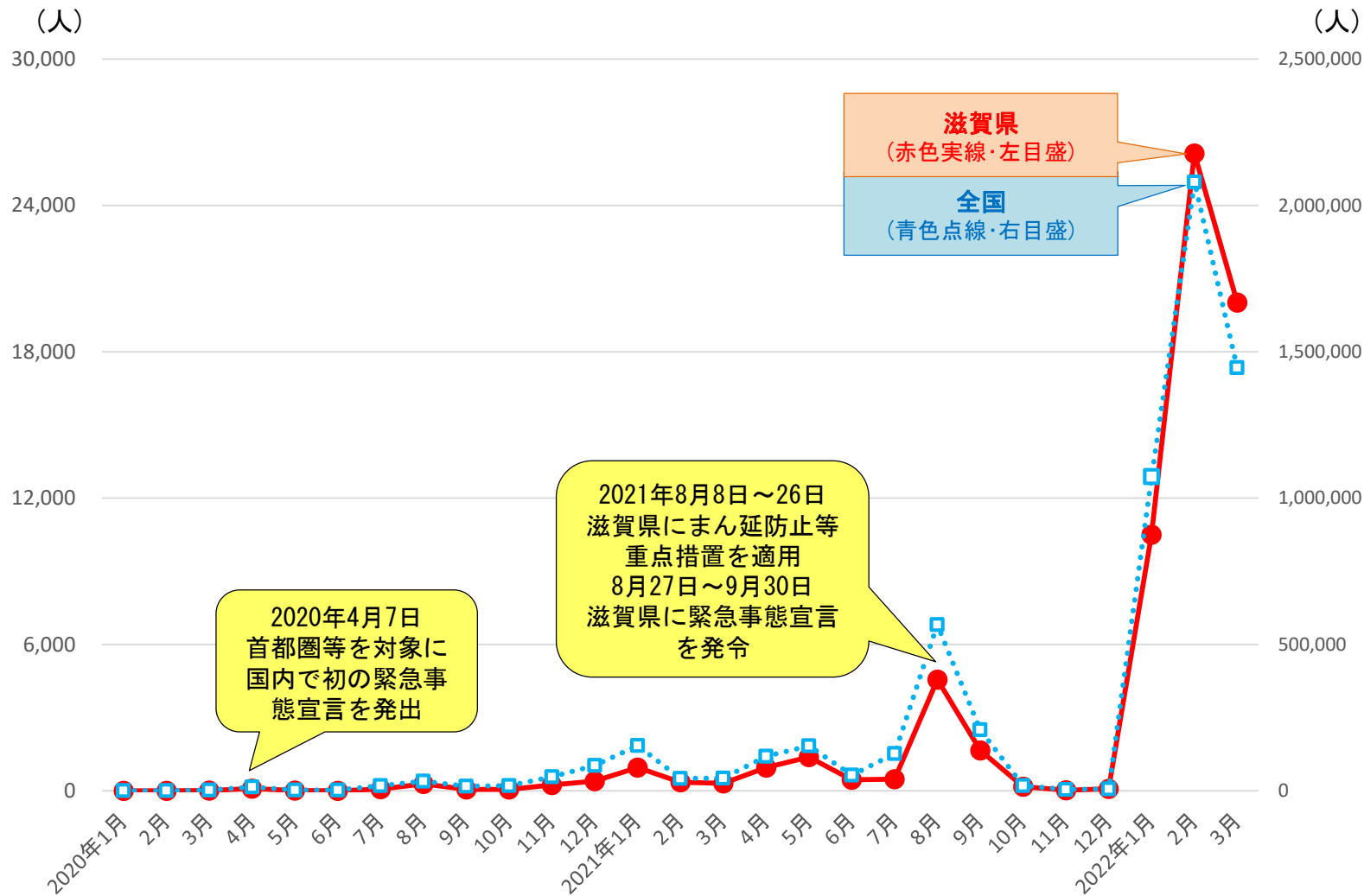
滋賀県の外国人の転入・転出数（実数）



5 参考 新型コロナ新規感染者数

全国と滋賀県の新型コロナ新規感染者数（月次）

	新規感染者数	
	滋賀県	全国
2021年 3月	303	42,300
4月	954	117,482
5月	1,383	153,674
6月	448	52,977
7月	468	126,687
8月	4,560	567,572
9月	1,656	208,089
10月	169	17,391
11月	24	4,375
12月	75	5,818
2022年 1月	10,501	1,072,595
2月	26,126	2,079,411
3月	20,017	1,445,720



(出典) 全国値：厚生労働省ホームページ「データからわかる—新型コロナウイルス感染症情報—」 令和4年5月10日時点
 県値：滋賀県ホームページ「新型コロナウイルス感染症患者の発生状況」